

議事録（概要）

会議名	令和5年度 第2回芦屋町地域福祉計画推進委員会					
会場	芦屋町役場3階31会議室					
日時	令和5年10月23日（月） 14:00～15:30					
委員の出欠	委員長	村山 浩一郎	出	委員	橋田 栄一	出
	副委員長	小徳 薫	出	委員	長沢 正行	出
	委員	安部 信義	出	委員	石川 智雄	出
	委員	中西 伸吾	出	委員	上四元 恵子	出
	委員	桐田 典彰	出	委員	徳田 優子	出
	委員	長島 毅	出	委員	末廣 由香里	出
	委員	田中 太	出	委員	塩田 裕子	出
	委員	福原 光次	出	委員	森 真奈美	出
件名・議事	<p>・ 議事</p> <p>1 第3次芦屋町地域福祉計画（素案）について</p> <p>2 その他</p>					
合意事項 決定事項	<p>1 第3次芦屋町地域福祉計画（素案）について</p> <p>・ 報告、了承された。</p> <p>2 その他</p> <p>・ 報告、了承された。</p>					

令和5年度第2回芦屋町地域福祉計画推進委員会 議事録

○日時

令和5年10月23日(水)14:00～15:30

○場所

芦屋町役場3階 31会議室

○協議事項

1 第3次芦屋町地域福祉計画（素案）について

2 その他

議事1 第3次芦屋町地域福祉計画（素案）について

●事務局から【資料1】に基づき説明。

(委員) P6にある⑤の()の記述は改正でなくなっている。P8に成年後見制度の説明があるが、再犯防止や自殺対策計画の説明も記載したほうが分かりやすいと感じる。地域福祉活動計画についても同様。P9に地域福祉活動計画について記載があるが、109条に規定された計画ではないので修正したほうが良い。

(委員) 地域という言葉が多く出てくるが、どの地域を指すのか具体的にしたほうが分かりやすいと思う。例えば町全体なのか、自治区単位なのかなど。

(委員) アンケートについて、回収率は適正なのか、例えばボランティア活動への参加状況などはもっと活動していると感じる。また、P44にある人づくりに力を入れた施策の展開が必要と感じる。

(事務局) 他の自治体でも30%～40%が一般的な回収率なので、問題はないと考えている。また、2,000票配布で700の回収なので、十分有効な結果を得ている。

(委員) コロナ禍の影響もあり地域のつながりや活動が弱くなっていると感じている。

(委員) 実際にボランティア活動に参加している人数を把握できているのか。そこが明確になればもっと具体的な計画になると思う。

(事務局) 社会福祉協議会を通じた活動は把握しているが、それ以外では把握できていないところもある。

(委員) 増減等も踏まえ、何らかの形で表記してはどうか。

(事務局) 行動計画レベルで具体化するかどうかも含め、検討していきたい。

(委員) P21にある特養の数は正確なのか。また、P36にある芦屋町らしい福祉サービスの充実について、具体的内容等はあるのか。

(事務局) 特養の数については確認する。芦屋町らしい福祉とは全体として設問とした。

(委員) P22の子ども会の数は適正なのか。

(事務局) 教育委員会等で把握している数字になるが、各自治区での会長登録数が根拠になっているので、実態と違う可能性もある。

(委員) 包括的支援体制について、芦屋町としての考え方を示したほうがよい。施策としてはいろんな部分に入ると思うが、大枠の考え方をまとめて記載する部分を記載したほうが分かりやすい。また重層的支援体制整備事業についても併せて方向性は記載があったほうがよい。

議事2 その他

(事務局) 次回委員会は11月中旬以降を予定している。

以上